

文化財子ども塾「大仏パネル」学習指導案

日 時：令和元年6月4日（火）

11:40～12:25（4校時）

場 所：出雲市立平田小学校体育館

対象者：同校6年生54名

指導者：6年部教職員

島根県立古代出雲歴史博物館職員

1. 主題（主題名）

ふるさとの歴史と「奈良の大仏」に込められた思い

2. ねらい

- ・「奈良の大仏」について体験的、専門的に学び、巨大さとともに、込められた先人の思いについても触れる。
- ・島根の歴史・文化に対する興味・関心を高める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
11:40～11:50（10分） ①はじめに～島根の歴史・文化の魅力～	・「古代の仏教と平田」について、パワーポイントによって解説する
11:50～12:15（25分） ②「奈良の大仏」について、その巨大さについて体験を通して学ぶ。 ※1m四方の部品パネルをパズル形式で組み立てていき、高さ18mの大仏を完成させる。	・「大仏パネルクイズ」を活用する。 ・「奈良の大仏」の実物大パネルを活用する。
12:15～12:25（10分） ③奈良の大仏について、造られた背景と、大仏の特徴について学ぶ。	・造立の背景、大仏開眼式について説明する。 ・一方的な説明に終始せず、子どもたちが「気づき」「わかる」よう、質疑応答の対話形式で進行する。

4. 準備物等

- ・〔体験用具〕「奈良の大仏」の実物大パネル
- ・〔説明用具〕写真パネル、配布資料

5. その他

- ・大仏パネル準備のため、11時00分から体育館を使用させていただければと思います。